

II 地域農林業の現状と課題

1 自然・地理的条件

安房地域は、房総半島の南部に位置し、三方を海に囲まれ、内陸部には緑豊かでなだらかな房総丘陵が広がっており、温暖な気候と優れた自然景観を有しています。地域の面積は、576.89 km²と県土の11.2%を占めています。

気候は、年平均気温 16℃を上回り、年間平均降水量^{*}は 1,952 mm と多く、温暖な海洋性の気候であることから、南端部は真冬でも霜が降らない無霜地帯となっています。（※ 年間平均降水量は平成 22 年～令和 2 年の年平均…気象庁ホームページ）

2 農業産出額

令和元年における安房地域の農業産出額は 190 億 6 千万円で、県産出額 3,663 億円の 5.2%を占めています。部門別にみると、園芸が 99 億円（52%）、畜産が 54 億円（28%）、米が 38 億円（20%）となっています。

令和元年市町別農業産出額（推計）

（単位：千万円）

	合計	耕種計						畜産計
		米	野菜	果実	花き	その他		
館山市	404	313	81	102	8	-	13	91
鴨川市	312	226	155	40	3	24	4	85
南房総市	1,051	709	128	246	80	227	10	342
鋸南町	140	118	15	46	1	54	1	22
合計	1,906	1,366	379	434	92	305	28	540
(参考)H27	2,325	1,789	314	645	116	672	42	537

（資料：令和元年市町村別農業産出額（推計））

※ 館山市の花き生産額は未公表、合計は未公表数値が含まれる等の理由により一致しない

3 土地利用（耕地面積・森林面積）状況

令和 2 年における安房地域の耕地面積は 7,818ha で、県耕地面積 123,500ha の 6.3%を占めています。このうち、田は 5,262ha（67.3%）、畑は 2,565ha（32.8%）となっています。

農家 1 戸当たりの耕地面積は 152 a と県内でも最も狭いものとなっています（県平均 243 a）。

また、令和 2 年度の森林面積は 31,447ha で、県森林面積 155,292ha の 20.3%を占めています。このうち、人工林が 11,813ha（37.6%）、天然林が 16,277ha（51.8%）となっています。

令和 2 年耕地面積

（単位：ha）

	計	田	畑
館山市	1,710	1,090	616
鴨川市	2,180	1,830	353
南房総市	3,470	2,120	1,360
鋸南町	458	222	236
合計	7,818	5,262	2,565

令和 2 年度森林面積

（単位：ha）

	計	人工林	天然林	その他
館山市	4,726	881	3,119	725
鴨川市	11,900	5,396	5,632	872
南房総市	12,259	4,986	5,933	1,339
鋸南町	2,563	550	1,592	421
合計	31,447	11,813	16,277	3,357

（資料：耕地及び作付面積統計、千葉県森林・林業統計書）

※ 合計はラウンドのため一致しない

4 農林家数の推移

令和2年の安房地域の農家数は5,157戸で、県内農家数50,826戸の10.1%を占めており、平成12年と比較し4,674戸減少しています。

また、令和2年の安房地域の林家数は1,634戸で、県内林家数11,139戸の14.6%を占めており、平成12年と比較し335戸減少しています。

農林家数の推移

(単位：戸)

	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
農家数	9,831	8,698	7,697	6,495	5,157
林家数	1,969	1,932	1,961	1,864	1,634

(資料：農林業センサス)

5 農家数・農業従事者数の推移

令和2年の安房地域の農家数5,157戸のうち、販売農家は3,016戸で、58.5%を占めており、専兼業別では主業経営体が628経営体(20.3%)、準主業経営体が360経営体(11.6%)、副業経営体が2,105経営体(68.1%)となっています。

農家数・農業従事者数の推移

(単位：戸、人)

	総農家数	販売農家				自給的農家	農業従事者数
		計	専兼業別*				
			主業	準主業	副業		
平成12年	9,831	7,267	2,020	1,843	3,404	2,564	19,334
平成17年	8,698	5,907	1,465	1,584	2,858	2,791	15,228
平成22年	7,697	4,900	1,263	1,031	2,606	2,797	12,092
平成27年	6,495	3,949	838	771	2,400	2,546	9,175
令和2年	5,157	3,016	628	360	2,105	2,141	6,789

(資料：農林業センサス)

※ 専兼業別の欄は平成27年までは農家数、令和2年以降は経営体数を記載

6 新規就農者・新規就業者数の推移

令和2年度には、農業で33人、林業で5人が新たに就農・就業されています。

新規就農(業)者数の推移

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
農業	24	24	26	27	33
林業	5	2	3	7	5
合計	29	26	29	34	38

(資料：安房農業事務所、南部林業事務所調べ)

7 法人経営体数の推移

令和2年における法人農林経営体数は78経営体で、平成17年の1.8倍に増加しています。

法人経営体数の推移

(単位：人)

	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
農業	42	47	60	75
林業	2	-	-	3
合計	44	48	61	78

(資料：農林業センサス)

※ 平成22年及び27年の法人林業経営体数は非公表

8 荒廃農地面積の推移

令和2年における安房地域の荒廃農地面積は1,446haで、県荒廃農地面積13,457haの10.7%を占めています。

耕作放棄地面積の推移

(単位：ha)

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
館山市	538	540	538	539	539
鴨川市	890	890	890	890	430
南房総市	13	11	59	85	97
鋸南町	406	411	391	392	380
合計	1,847	1,852	1,878	1,906	1,446

(資料：千葉県荒廃農地の面積調査結果、農地・農村振興課)

9 有害鳥獣による農作物被害金額の推移

令和2年度における安房地域の野生鳥獣による被害金額は、75,631千円と県被害金額359,365千円の21.0%を占めており、平成28年度と比較し38,193千円減少しています。

野生鳥獣による被害金額の推移

(単位：千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
館山市	23,233	7,431	8,299	20,841	27,845
鴨川市	19,844	23,594	51,241	11,877	12,627
南房総市	36,339	22,294	30,346	34,016	15,366
鋸南町	34,408	23,269	29,130	20,024	19,794
合計	113,824	76,588	119,016	86,758	75,631

(資料：市町村別被害状況、農地・農村振興課)